

第155号

2019年4月1日

発行

働く願いを みんなのものに

社会福祉法人いなりやま福祉会

〒387-0021 長野県千曲市稲荷山 2046-1

TEL 026-272-6645 FAX 026-272-6646

e-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp

発行責任者 酒井 勇幸

優良防火管理事業所として表彰される



平成31年2月20日あんずホールにおいて、防火管理者会議に先立ち、千曲坂城消防本部より、管内の優良防火管理者及び事業所の表彰式が執り行われました。

いなりやま福祉会が防火管理業務を適正に遂行し、火災の発生を防止し、且つ職員の防火意識の高揚を図っていることに対し優良防火管理事業所として消防長より表彰状と記念の盾を授与されました。(写真) また、優良防火管理者としては同じく千曲市の有料老人ホームヒルデモア信州白雲館の方が表彰を受けました。福祉会では各事業所毎に年2回避難訓練を実施し、災害に対する避難の仕方や消火器の使い方を練習しています。これを機として、他事業所の模範となるよう、また利用者の皆様の安心・安全を守るため、より一層防火意識の高揚に努めてまいりたいと思います。

(所長 安藤 正幸)

新年度スタート！！

新しい年度を迎えるに当たり、法人理事会を3月20日午後5時30分から満天の星で開きました。

まず初めに2018年度の補正予算が審議されました。安定した事業運営に努めた結果、当初予算より収入が伸び、一昨年「はなたば」開設時借入した1億5千万円のうち、一部(4千5百万円)を返済にあてることができました。

新年度の事業計画では、利用者の皆さんの生きる喜び、働く意欲が高まることを考え、皆さんの工賃(給料)の引き上げを行い、1時間100円を110円にします。「たかが10円、されど10円」この10円を生み出すために作業能率を上げ、工賃の高い仕事の確保に努めなければなりません。そのためにも職員のスキルアップを図ることが必要となります。

また、相談支援事業の充実を図るため、職員を増員し2人体制にします。利用者さん個々の相談・支援のほかにも行政や他事業所との連携調整等に力を入れていきます。いままでグループホームの主任とサービス管理責任者は兼任でしたが、2人体制にし、より充実した支援ができるよう配慮します。

設備面では、開設15年経過する「満天の星」の冷暖房設備や、日々使用する送迎車両の更新、グループホーム「こんぺいとう」の sprinkler 設置および給湯暖房設備の更新が必要です。

新年度の予算は2億8,972万2千円となりました。

利用者の皆さんの一人一人のニーズを的確に把握し、より良い支援ができるよう努めることを確認しました。

(理事長 酒井 勇幸)

2019年度もよろしくお願ひします

いなりやま福祉会事務局・相談室・給食・グループホームの各責任者の皆さんに今年度の抱負を聞きました

いなりやま福祉会 事務局

現在事務員2人体制で全事業所の会計・月次・決算業務、障害福祉サービス等事業収入の請求業務、給与・賞与計算・各種手続きと多岐にわたる業務を遂行しております。

2018年度は決算前で未確定となりますが、障害福祉サービス等事業収入に至っては、前年比プラス12.9%の見込みとなっております。

今年度も昨年同様、収入増及びコスト削減は勿論の事ではありますが、法令順守に沿った各種規定・マニュアルの精査・整備、職員一人ひとりがスキルアップできるスキーム作り、サービスの質の向上を目指すべく取り組んで参りたいと考えております。引き続き、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

(事務長 長沼 康之)

いなりやま福祉会 相談室

平成30年度障害福祉サービス等の報酬改定により、計画相談支援においても見直しが行われました。様々なニーズの中で、誰もが地域社会で普通の生活を営み、活動できる社会を構築することが課題となっています。ノーマライゼーションの実現に向け、障害福祉サービス等の情報を広く提供し、活用できるサービスの丁寧な説明、関係機関との連携を重要視し、ご本人に寄り添ったきめ細やかな相談支援を目指します。

今年度も、相談支援のさらなる質の向上と地域における相談窓口としての役割を念頭に置き、相談支援事業を展開していきたいと思ひます。

(相談室室長 寺嶋 健司)

いなりやま福祉会 給食



はなたばの新しい給食室になって今年の7月で2年になります。設備が整って3人体制になり出来ることも増え、新しい栄養士の若い感性でバラエティーに富んだメニューになってきました。食べることは元気な毎日を送るためにとっても大切なことです。仲間の皆さんの健康に気をつけて、栄養のバランスや減塩を考え、安全・安心・おいしい給食を作っていきます。

4月1日から主任栄養士が宮本栄養士に変わりました。今年度はさらに行事食を取り入れて、季節感のあるお昼の時間を心待ちにいただけるような給食を作っていきます。

(栄養士 千葉 幸子)

いなりやま福祉会 グループホーム



早いもので開所から“こんべいとう”14年、“たんぼぼの家”10年、“ふっくら”4年がたちました。この間利用者さんの交替もありましたが17名の仲間が生活しています。短期入所もこんべいとう1人、ふっくら2人の受け入れをしており、おかげさまで盛況です。地域の皆様とはいろいろな行事などを通して交流を深め、またいろいろな面で助けていただいています。こらからも地域の行事など積極的に参加し、その他休日のお楽しみ活動も充実していけたらと思ひます。ホームの皆さんが元気で楽しく毎日が過ごせるようみんなでがんばっていきたく思ひます。皆様、どうぞお気軽にホームにお立ち寄り下さい。どんな所でどんな生活を送っているか関心をもっていただけるとうれしく思ひます。興味のある方はお声をかけていただければご案内致します。よろしくお願ひします。

(グループホームサービス管理責任者 竹内 由紀)

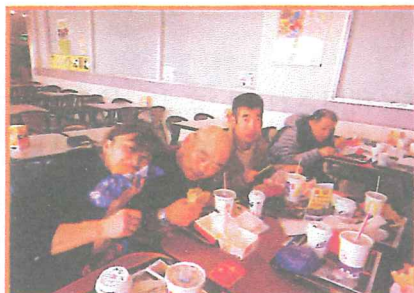
【はなたばの外出活動について】

生活介護事業所「はなたば」では毎月1回、外出活動を計画しています。その月の担当職員が行事を計画し、仲間の皆さんが楽しい時間を過ごせるように工夫をしています。平成30年度の実施した外出活動をご紹介します。

- 4月・・・ お花見（治田神社に行きました）
- 5月・・・ バラ祭り（坂城町のバラ祭りを見学しました）
- 6月・・・ 善光寺参り（参門通りで買い物もしました）
- 7月・・・ 七夕見学（長野市権堂の七夕飾りを見に行きました）
- 8月・・・ プール（更埴市民プールで泳ぎました）
- 9月・・・ 動物園見学（茶臼山動物園に行きました）
- 10月・・・ 外食週間（かっぱ寿司やガストなどで好きなものを食べました）
- 11月・・・ 姨捨（観光会館にてコーヒーやお蕎麦も食べました）
- 12月・・・ カラオケ（まねきねこで楽しく歌を唄いました）
- 1月・・・ ボーリング
- 2月・・・ 上田イオン（たくさんのお店で買い物ができました）
- 3月・・・ 長野市城山外出（動物園と科学センターを見学しました）

外出企画は計12回ありました。その中でも一番人気があった企画は1月に実施したボーリング外出です。

1月22日（火）から24日（木）の3日間で3班に分かれ、長野市のヤングファラオに行ってきました。車椅子やボールを投げられない仲間でもできる滑り台状の器具も利用できました。お昼もヤングファラオ内のマクドナルドで食事し、ほぼ1日かけて過ごすことが出来ました。



今年度も仲間の皆さんが楽しめる外出活動を計画しています。職員は外出の計画をたてるにあたって、出かける先がバリアフリーになっているか、障害者手帳で割引が効くかなど事前に調べるなどし、場合によっては事前に下見にも行っています。

今後も、仲間のみなさんの外出活動が、有意義なものになるように工夫し努力していきます。

（支援員 松本 武典）

新しい職員の紹介

神山 佳大さん (満天の星)



1月より満天の星で支援員として勤務しております。
趣味は車で遠出することと、家で飼っているネコと遊ぶことです。
まだまだわからないことばかりですが、1日でも早く慣れるように頑張りますので、よろしくお願いします。

高木 憂さん (満天の星)



1月から満天の星で事務員として勤務しております。
入社してからまだ数ヶ月ですが、いなりやま福祉会の皆さんはとても優しく毎日感謝の気持ちでいっぱいです。
食べること、歌うこと、絵を描くことが大好きです。休日はドライブに行き、道の駅に立ち寄ってその土地の美味しいものを買ったり食べたりしています。運動はどちらかというと苦手な方ですが、最近は千曲川ハーフマラソンに出ることを目標に頑張っています。
これからよろしくお願いいたします。

新しい利用者の紹介

古川 智康さん (いなりやま共同作業所)

今年の1月中旬から作業所にお世話になり始めました。作業内容が豊富で覚えることが多いので、なるべく早く皆に迷惑を掛けなくなる様に頑張りたいです。今は箱折りが中心ですが、スピードを速め品質も高めていきたいと思います。

〔職員からのコメント〕

ご本人の希望により週3日を基準に利用されています。どうすればスムーズに作業が出来そうか、箱の置き方や折り方などを考えながら、毎回とても熱心に作業に取り組んでいます。休み時間には穏やかに周りの皆さんとおしゃべりをする姿が印象的です。これからよろしくお願いします。

(支援員 柏原美奈子)

「四季島」千曲染めの採用 3年目！！

JR 東日本の豪華クルーズトレイン「四季島」の運行3年目が3月30日からスタートしました。

昨年11月の最後の納品時に、姨捨ラウンジ責任者の方から「お客様から千曲染めナプキンが好評ですよ。来年も採用されるよう本社に売り込みますから」とお声を掛けていただいております。年が明け、ようやく2月末に決定の連絡をいただき、満天の星みんな嬉しかったです。

姨捨ラウンジを担っているメトロポリタン長野としては、「3年目の今年を成功させ、来年以降も運行ルートに残れるよう頑張りたい」とのことで、「そのためには満天の星の協力は欠かせないものです」と言われました。私達も熱い思いに応えなければと、今年の注文1360枚に利用者、職員、ボランティアさん、みんなで力を合わせ製作に取り組んでおります。

(支援員 藤本 栄子)